

6年1組 総合的な学習の時間学習指導案

授業者 吉木 寿充

授業② 6年1組教室

1 単元名 石川県立図書館の魅力を発信しよう

2 小単元のねらい

石川県立図書館の現状や特色について調べ、石川県立図書館の魅力を様々な方法で発信することを通して、図書館に携わる方々の願いや、観光客の人達の思いに気付き、石川県立図書館により多くの人に足を運んでもらうための解決策を粘り強く考えるとともに、自らの生活や行動にいかすことができるようにする。

3 小単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①共感的に聞いたり、疑問をも って聞いたりすることを通 して、図書館に携わる方々の 思いや現状、観光客の人達の 思いを理解し、自分の考えを 再構築している。(聞く力)	①石川県立図書館の現状や特色 について調べる活動を通し て、自分の課題や課題解決に 向けての方法や手順を考えたり、 課題を修正したりしている。 (課題を発見する力) ②多様な方法で情報を収集し、目 的に応じて手段を選択して、情 報の整理・分析をしている。 (情報を収集・整理・分析する力)	②自己やグループに合ったゴール を設定し、失敗や間違いを 恐れず、粘り強く取り組んで いる。(挑戦心) ③石川県立図書館に多くの観光 客を呼ぶためにより良い方法 を考え、実践しようとしている。 (向上心)

4 指導にあたって

(1) 教材観

今年度の6年生における総合的な学習の時間は、昨年度(2022年度)に開館した石川県立図書館を題材とし、学習を進めていく。石川県立図書館は2023年7月で開館一周年を迎えた全国の県立図書館で一番新しい図書館である。建築家の仙田満+環境デザイン研究所が設計を手掛けており外観、内観共に建築観光としての魅力も十分備えた施設であり、従来の図書館にはない工夫を凝らしている図書館である。本の分類は日本十進法分類ではなく、独自の分類をしていることや、椅子や照明などの空間作りにもこだわりがあること、自習スペースも多種多様なものがあることなど、多くの人が足を運びたいくなるような魅力が詰まっている。また、キッズエリアには遊具が設置されており、遊具を使いながら本に親しめる空間があったり、通話することが可能であったり、飲み物を持ち込んでも良かったりと従来の図書館の固定概念を覆すような施作にも果敢にチャレンジしている。このように子どもにとって身近で魅力的な施設であることから、好奇心を持って粘り強く学習を進めていくことができる題材であるとともに、職員の方の思いにも気づきやすい題材でもある。しかし、課題も多く見えてきている。開館後は来館者も多く訪れていたが少しずつ減少してきていること、通話や話をしていても良いことを不快に感じてい

る意見も少なくないこと、本の分類、展示の方法が分かりにくいといった意見も寄せられてきている。観光客の来館を望んでいるにも関わらず観光客数が伸び悩んでいることも課題の一つである。

このように魅力的でありながらも、問題を抱えている石川県立図書館には様々な解決方法のアプローチが考えられる。それぞれの子どもの着眼点で情報を捉え、共有していくことを通して、相手の考えを受け入れて聞く力、自分の思いを分かりやすく伝える力を育むことができる。さらに、適切な情報を収集し、多様な情報の中から特徴を見つけ、分析していくことを通して課題を解決していく力をつけられる題材である。

(2) 児童観

6年1組34名中、24名の子が石川県立図書館に足を運んだことがある。また、石川県立図書館以外の図書館(野々市カレード・玉川・泉野・海みらい・など)にも足を運び、本を借りたり、自習をしに行ったりする子もいるが、図書館によく訪れる子どもと訪れない子どもで学習への意欲に温度差がみられることが予想される。1学期に行った石川県立図書館と地域の図書館を比較する活動では多くの子どもが近所の図書館に自主的に休日などを利用し足を運ぶ経験をしているため、少しずつ温度差が解消されつつある。1学期の学習では、「石川県立図書館はどんな思いで作られ、運営されているのか」を小単元のゴールに設定し学習を進めてきた。石川県立図書館とそれ以外の図書館を比較することを通して課題を発見し、予想しながら情報を収集し、集めた情報を整理・分析することを通して県立図書館の魅力やこだわり、職員の方や利用者の方の思いに気づくことができ、探究のサイクルを意識しながら学習を進める経験をしてきている。

聞く力については、共感的に聞いたり、自分なりの反応を返しながらかいたりする子どもが少しずつ増えてきている。また、小集団で学ぶ際にはそれぞれが意見を出し合いながら、思考ツールやホワイトボードを用いて考えを可視化しながら話し合う姿が見られる。しかし、全体交流の場面では、発言がうまくつながらず、学びが深まったり広がったりしないことも多い。

課題を発見する力については、調べた情報や見学に行った経験をもとに比較することを通して違和感や矛盾、葛藤を感じ、そこから問いを立てる力は少しずつついてきている。しかし、小集団での学習の中で自ら問いを立て、学習を進める経験はまだなく、子ども自身で自走することは難しい。

情報を収集・整理・分析する力については、多様な方法で情報を収集する経験を踏んでいるため、今後も足りない情報があれば自ら足を運び、インタビュー活動や調査活動を展開していくことが予想される。Google クラズルームを情報共有の場としていることから収集した情報を全体で共有し、授業外での学びも深まっていくであろう。整理・分析する力においては、考える技法の習得を目指して学習を進めている。特に1学期は「情報を比較する力、批判的に考察する力」を重点に習得を目指してきた。一つの情報や一面的な情報だけで判断するのではなく、多面的・多角的に物事を判断しようという意識は少しずつ育ってきている。

(3) 指導観

指導にあたって、子どもが題材に対して自分ごととして学習していけるように本小単元を展開していきたい。そのために、1学期の学習を基盤としながら、2学期にどんな学習を展開していきたいか見通しをもたせながら学習を進めていく。また、今自分たちが学んでいるのは何のためなのか俯瞰して考えさせる場面を設けていくことで探究サイクルを意識しながら学習を展開できるようにしていく。小単元の導入では1学期の学習を振り返りながら、小単元のゴール「石川県立図書館の魅力を何らかの方法

で多くの人に発信していこう」を設定する。多くの人とはどんな人なのか、どんな属性の人たちに魅力を発信していきたいのか予想したり、自分なりの考えを持たせたりしながら学習を展開していく。石川県立図書館の方をゲストティーチャーにお招きし思いを語ってもらうことや、現地に調査をしに行くことでより具体的なゴール「石川県立図書館により多くの観光客を呼び込むにはどうしたらいいかな」を設定し取り組んでいく。

情報の収集・整理・分析の場面では、小集団を活用し、PBL の概念に基づき、プロジェクト型で学習を進める。石川県の有名な観光地はどんな観光戦略をしているのか、どんな魅力を求めて観光客が訪れているのか調査をしていく。抽象的な概念だけでは終わらずに、具体的な事例を比較させていくことで、実感をもった理解につなげていく。(情報を収集・整理・分析する力) さらに、それぞれの小集団で得た知識を交流することで、共通点や相違点を意識して聞く力が育めると考える。(聞く力) さらに統合的に考えることを通して石川県立図書館の魅力や特徴が浮き彫りになるのではないかと考える。(課題を発見する力) 観光客の視点や石川県立図書館の職員の方の思い、自分達が見つけた魅力やこだわりなど多面的・多角的に物事を考え、自分ごととして取り組んでいく力を育てていきたい。(挑戦心)

5 単元計画

時	学習活動	★9つの資質能力の育成に関わる手立て	評価
1～2	<p>○1学期に総合で何を学び、どんな力が付いたかな。</p> <p>○2学期はどのように学習を展開して行きたいかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に石川県立図書館の魅力を知ってほしいな。 ・たくさんの人に訪れてもらい良さを知ってほしいな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>石川県立図書館の魅力を何らかの方法で多くの人に発信していこう</p> </div>	<p>★9つの資質能力の育成に関わる手立て</p> <p>★共感的に聞いたり、疑問をもって聞いたりできるようにするために、ワールドカフェを取り入れる。(聞く力)</p>	知①
3～4	<p>○多くの人ってどんな人なのかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供連れ ・高齢者 ・市内 ・県外 <p>○どんな人が石川県立図書館に来ているのかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生などの学生がいつも来ているよ。 ・キッズエリアがあるから子供連れの方が来ていると思うよ。 <p>○どうやって確かめるかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の方にデータをもらえないかな。 ・現地に調査をしに行こう。 	<p>★あらかじめ検討を付けさせてから情報を収集させ、取捨選択しやすくさせる。(情報を収集・整理・分析する力)</p>	思②
5～7	<p>○調査の結果を分析しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やっぱり近所の人が多く来ているな。 	<p>★どの思考ツールを活用するのか子どもに選択の余地を持た</p>	思②

	<ul style="list-style-type: none"> ・平日や休日、時間帯によって来ている人の属性が違うな。 ・観光客があまり来ていないことが分かるね。 	<p>せながら、考えを可視化していく。</p> <p>(情報を収集・整理・分析する力)</p>	
8～9	○石川県立図書館の職員の方に調査の結果を伝えよう。	<p>★分析結果をもとに考えたことをまとめさせ、職員の方に伝えることを通して新たな課題の発見につなげさせる。</p> <p>(課題を発見する力)</p>	思①
10	○誰をターゲットに石川県立図書館の魅力を発信して行こうかな。	<p>★新たな課題を発見させるために、得た知識を統合的にまとめさせる。</p> <p>(課題を発見する力)</p>	思①
	石川県立図書館により多くの観光客を呼び込むにはどうしたらいいかな		
11～15	<p>○石川県に来る観光客はどんな観光地に行っているのかな？</p> <p>○どうして兼六園や21世紀美術館には観光客が多く来るのかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地でインタビューしてみよう 	<p>★グループでルーブリックを作成させ、学習の見通しを持たせ、ゴールに向かって学びを自己調整させていく。</p> <p>(挑戦心)</p>	態②
16～20 (本時19時)	<p>○観光地にはどんな共通点があるのかな</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そこにしかない魅力がある。 <p>○なぜ県立図書館には観光客が少ないのかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館は全国どこにでもあるよ。 ・わざわざ観光に来て本は読まないよ。 <p>○条件に当てはめて考えるとどんなアイデアに思われるかな？</p>	<p>★どの思考ツールを活用するか子どもに選択の余地を持たせながら、考えを可視化していく。</p> <p>(情報を収集・整理・分析する力)</p> <p>★条件に当てはめて考えさせることで、それぞれのアイデアを比較したり、関連づけたりさせる。</p>	思②
21～27	<p>○魅力をどんな方法で発信しようかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントを開催して集客しようかな。 ・外観や内観の美しさを伝えたいよね。 ・観光ツアーを提案してみたいな。 	<p>★発信方法を試す場を設けることで、何度も修正を重ねさせ、よりよい発信になるようにする。</p> <p>(向上心)</p>	態③
28	○二学期の学習を振り返り、三学期の計画を立てよう。	<p>★ルーブリックの継続評価をもとに、自身の学習の様子、成長を実感させ、今後の学びへの意欲をもたせる。</p> <p>(向上心)</p>	態③

7 本時の学習 (28時中19時)

(1) 本時のねらい

石川県立図書館の魅力を高めるためのアイデアについて、石川県立図書館やその他の観光地で調査して得られた情報をもとに、条件と結び付けながら考えることができる。

【思考力・判断力・表現力等】

(2) 学習の展開

時	主な学習活動と子どもの思考の流れ ○教師の発問 ・予想される子どもの思考	・指導 ◎評価 ★9つの資質能力の育成に関する手立て
5	<p>1. 学習の見直しをもつ</p> <p>○話し合う条件は何だったかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的（観光客向け、石川県らしさ）に合っているか。 ・石川県立図書館の良さを生かしているか。 ・何度でも来たくなるほど魅力的か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小単元のゴールに向け、自己調整的な学びを促すために、探究のサイクルの中で本時はどこに位置づるか確認させる。 ・学習してきたことをもとに設定させた条件を確認することで、既習を根拠とした話し合いが出来るようにする。
5	<p>2. 課題をたしかめる</p> <p><条件に当てはめてアイデアを見直そう></p>	
25	<p>3. アイデアを分析する</p> <p>○条件に沿って考えるとどのアイデアがいいかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私は石川県らしさを加えたらいいと思うよ。例えばものづくりスペースで金箔などの伝統工芸を体験できるようにしたら観光客も来てくれると思う。 ・キッズエリアをより充実させたらどうかな？ ・雨の日の遊び場にもなるからいいね。でも、それだけで観光客が来なくなるかな？ ・どの観光地も写真を撮りたい人が多く来ていたからフォトスポットを作ったらどうかな？内観も美しいから写真を撮りたい人が来てくれるかもしれないよ。 ・ゲームやアニメとコラボしたらどうかな？ ・でも石川県らしさはある？何か石川県らしさを加えたらいいかもしれないね。 	<p>★グループのメンバー構成を別の観光地を調査したメンバーにすることで様々な視点でアイデアを検討できるようにする。</p> <p>(情報を収集・整理・分析する力)</p> <p>★条件に当てはめて考えさせることで、それぞれのアイデアを比較したり、関連づけたりさせる。</p> <p>(情報を収集・整理・分析する力)</p>
10	<p>4. 学習をまとめ、ふり返る</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>条件に当てはめて見直してみると、いくつかのアイデアにしぼることができた。付加価値が付けられそうだ。次はアイデアを分類していきたい。</p> </div> <p>○今日の授業はどのように評価できますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイデアがよりよくなったから、似ているアイデアの人でチームを組んで図書館の方にプレゼンしたい。 	<p>◎石川県立図書館の魅力を高めるためのアイデアについて、石川県立図書館で得られた情報やその他の観光地で調査して得られた情報をもとに、条件と結び付けながら考えている。 【思考・判断・表現②】</p> <p>(ふりかえり・行動観察)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次時の学びへの見直しをもたせるために、学習を評価させる。

